

【すもう】

すみだく ほんば
墨田区は、すまうの「本場」である!



りようごくこくぎかん
両国国技館



じんじや かめざわ
のみのすくね神社 (亀沢)
よこづな なまえ せきひ
横綱の名前がきざまれた石碑



えこついでん りようこく
回向院 (両国)
すまう たましい
◇お相撲さんの魂を
ちからづか
おまつりした「力塚」



がつこう おしおがわべや
学校のすぐそば 「押尾川部屋」



すまう の「歴史」

① 「すまう」というコトバの意味
すまう すまう
◇角力 相撲 ◇ちからくらべ

② すまうのはじまり
ねん まえ
◇2000年くらい前 ◇タケミカツチ vs タケミナカタ
◇のみのすくね vs たいまのけはや



「のみのすくね vs たいまのけはや」
 つきおかよとし が ねん まえ え
 月岡芳年 画 (150年くらい前の絵)

① 貴族の時代 1200~1300年まえ】
 きぞく したい ねん
 貴族の前で相撲をとり、豊作を祈るお祭
 ② 武士の時代 500年くらいまえ】
 ぶし じだい ねん
 とのさま まえ すもう
 殿様の前で相撲をとる。
 か けらい
 勝つと「家来」にもらえる。
 ③ 江戸時代 300年くらいまえから】
 えどじだい ねん
 にゆうじようりよう すもう み
 入場料をとって相撲を見せるようになった。



かみさま いの 神様に祈る「すもう」



① 【泣きずもう】
 おお な ごえ えがお かみさま
 大きな泣き声や笑顔を神様
 み けんこう いの
 に見ていただき、健康を祈る。
 ② 【ひとりずもう】
 いね かみさま すもう
 稲の神様と相撲をとる。
 かみさま か
 神様に勝ってもらい、
 ほうさく ねが
 豊作をお願いする。

【わかったこと】

- ◇ 墨田区は、相撲と深い関係がある。
- ◇ 相撲は、スポーツである。
- ◇ 相撲は、神様にお願いごとをするための行事である。